

Makita

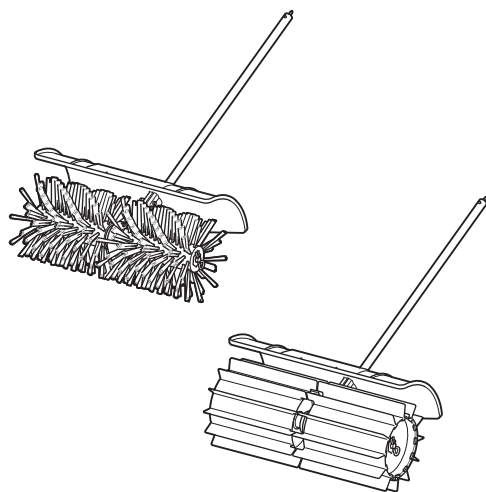
取扱説明書

パワーブラシ アタッチメント

モデル BR400MP

パワースイープ アタッチメント

モデル SW400MP



このたびはパワーブラシアタッチメント / パワースイープアタッチメントをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ 注意ラベル	5
・ 各部の名称および標準付属品	6
・ アタッチメントの組み立て方	8
・ アタッチメントの取り付け方	13
・ 使い方	14
・ 保守・点検について	15
・ ブラシまたはスweepドラムの交換方法	16
・ アタッチメントの清掃	18
・ 保管	19
・ 故障かな？と思ったら	20

主要機能

主要機能 \ モデル	BR400MP
作業幅	600 mm
ブラシ外径	250 mm
本機寸法	長さ 1,145 mm × 幅 600 mm × 高さ 362 mm
質量	6.3 kg

主要機能 \ モデル	SW400MP
作業幅	590 mm
スweepドラム外径	265 mm
本機寸法	長さ 1,159 mm × 幅 600 mm × 高さ 362 mm
質量	7.2 kg

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の **⚠ 警告** ・ **⚠ 注意** ・ **注** の意味について

ご使用上の注意事項は **⚠ 警告** と **⚠ 注意** ・ **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。なお **⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

安全上のご注意

パワーブラシアタッチメントおよびパワースイープアタッチメントを安全に使用して頂くため、次の事項を必ず守ってください。

1. 服装、防護具の着用

- 作業に適した服装、および防護具（保護帽、保護メガネ、安全靴、防振手袋、耳栓、防塵マスク等）を着用してください。

2. 作業上の注意

- ブラシまたはスイープドラムの脱着等、回転部に触れるときは、手袋を着用して、必ず製品のバッテリーを抜くか、またはエンジンを停止してください。
- 作業場所を事前によく調査し、危険な物がないか確認してください。（足場の悪い場所での作業は避けてください）
- 作業中は半径 5 m 以内に障害物、および他の人や動物を近づけないでください。
- 作業時は肩掛けバンドを着用し、パワーブラシアタッチメントまたはパワースイープアタッチメントを体の右側に位置させ、前ハンドルを左手、後グリップを右手で確実に保持し、両足を開き安定した姿勢で作業してください。
- 作業時は石や金属など、硬い物にブラシまたはスイープドラムを当てないでください。ブラシやスイープドラムに異物が付着した場合は、必ず製品のバッテリーを抜くか、またはエンジンを停止してから取り除いてください。
- 水中では使用しないでください。
- 作業直後はギャケースおよびその周辺は熱を持っていますので、素手で触らないでください。
- 合成グラウンドで作業するときは、静電気帯電が発生することがあります。感電や事故の危険があります。

3. 作業後の注意

- パワーブラシアタッチメントまたはパワースイープアタッチメントを移動、運搬、保管する際は、製品のバッテリーを抜くか、またはエンジンを停止してください。
- 保管時はきれいに掃除、メンテナンスをしてください。
- 本機は立て掛けて保管しないでください。不意に倒れて思わぬ事故を引き起こす可能性があります。
- 定期的に販売店にて点検・整備を行ってください。

4. その他

- 本取扱説明書および本アタッチメントを取り付ける製品の取扱説明書をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

注意ラベル

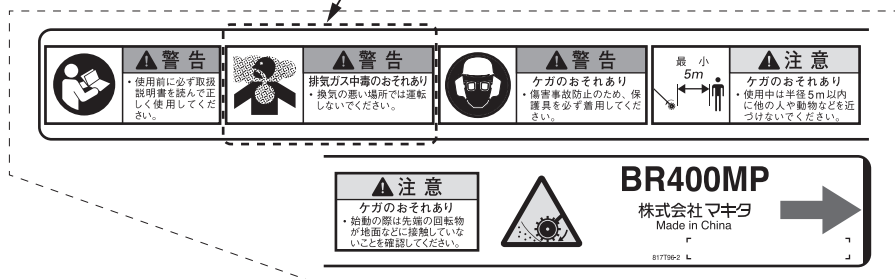
安全に使用していただくために、本機には注意ラベルが貼ってあります。注意ラベルをすべて読んでからご使用ください。

注意ラベルははっきりと見えるように、常にきれいにしておいてください。

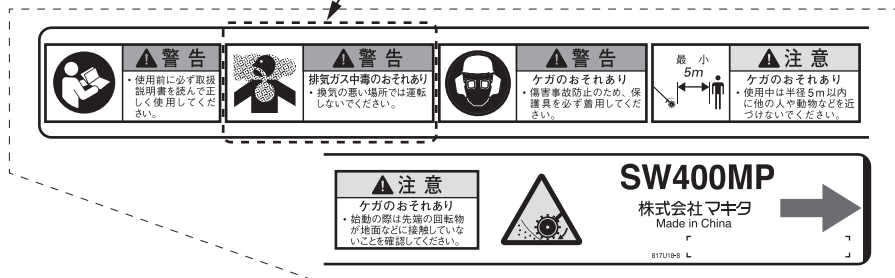
本機に貼ってあるラベルが汚れ、破れなどで読めなくなったときは、新しいラベルに貼り替えてください。またラベルが貼られている部分を交換する場合は、ラベルも新しいものと交換し、貼り付けてください。

ラベルの手配はお買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

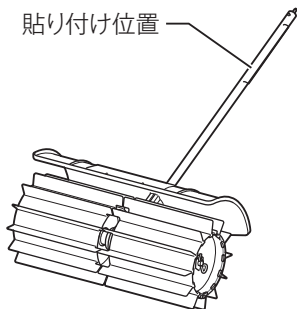
注) エンジン式製品に取り付けた場合のみ適用されます。



注) エンジン式製品に取り付けた場合のみ適用されます。



貼り付け位置

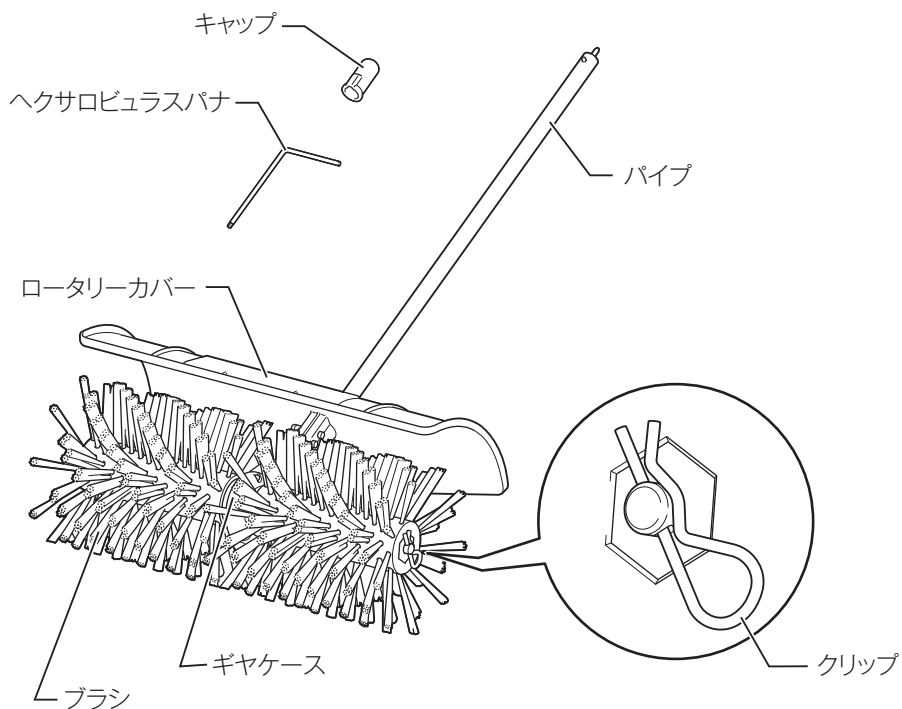


貼り付け位置



各部の名称および標準付属品

BR400MP

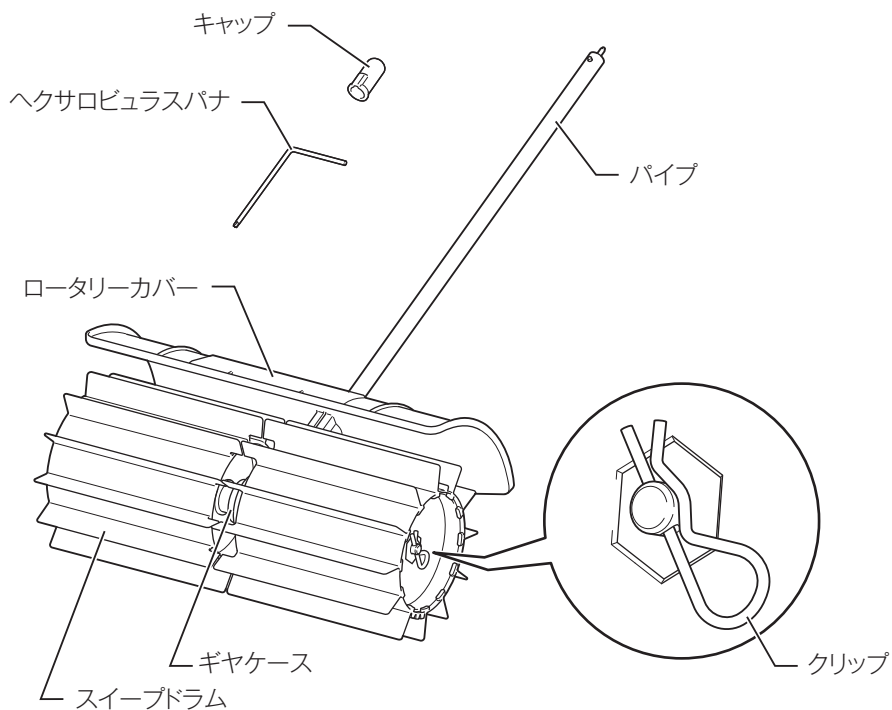


標準付属品

- ・ ヘクサロピュラスパナ

各部の名称および標準付属品

SW400MP



標準付属品

- ・ ヘキサロピュラスパナ

アタッチメントの組み立て方

⚠ 警告

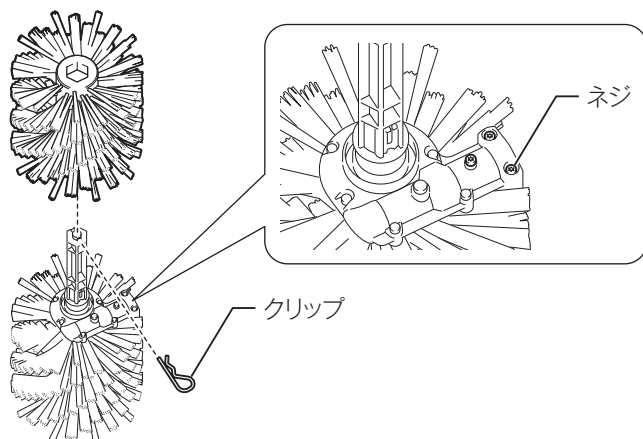
本アタッチメントの取り付け・取りはずしの際は、必ず製品のバッテリーを抜くか、またはエンジンを停止してください。

- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。

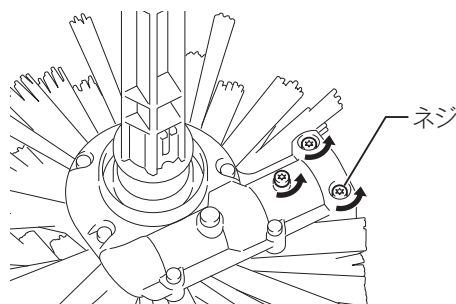
本アタッチメントの取り付け・取りはずしの際は、必ず手袋を着用してください。

- ・ けがの恐れがあります。

1. ブラシユニットの左側のブラシ、またはスweepドラムユニットの左側のスweepドラムからクリップを取りはずして、ブラシまたはスweepドラムを取りはずします。

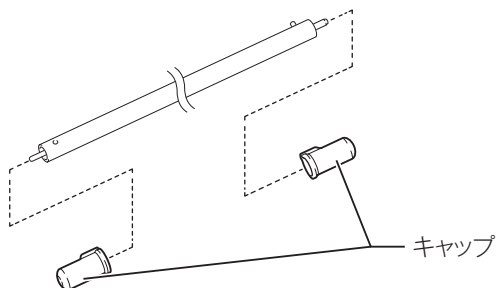


2. 付属のヘキサロピュラスパナでギヤケースのネジ3本をゆるめます。



アタッチメントの組み立て方

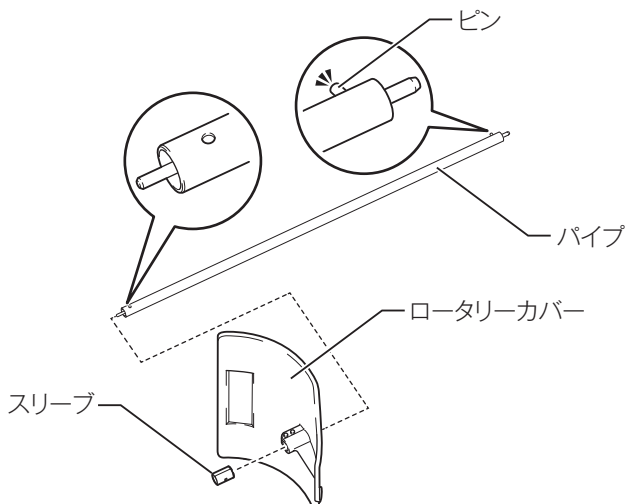
3. パイプの両端からキャップ 2 個をはずします。



注

- アタッチメントの保管時に使用するため、キャップは処分しないでください。

4. パイプにロータリーカバーとスリーブを取り付けます。

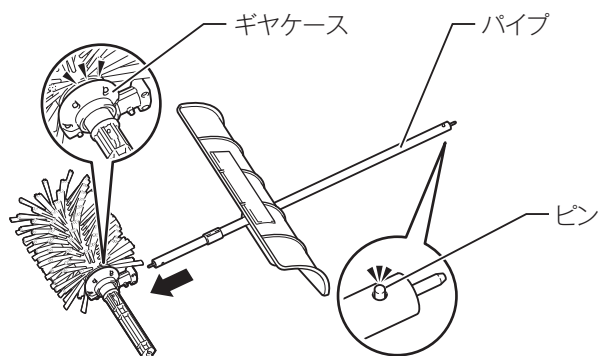


注

- パイプのピンが付いていない方の端をロータリーカバーとスリーブに挿し込んでください。

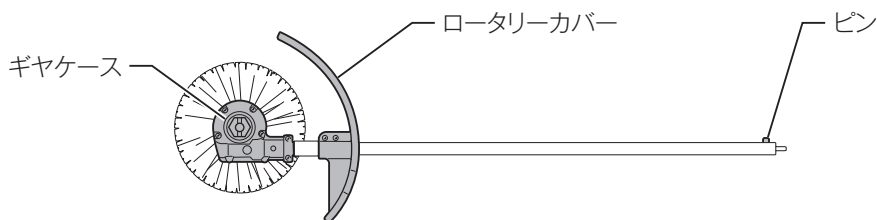
アタッチメントの組み立て方

5. ギヤケースとパイプのピンが上を向いていることを確認して、パイプをギヤケースに挿し込みます。

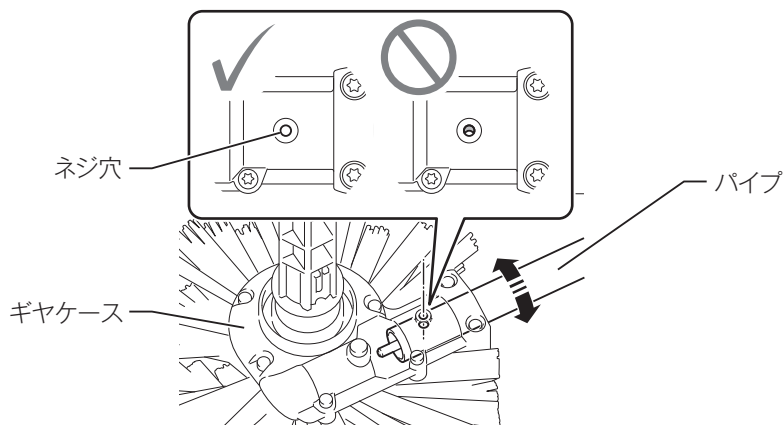


注

- ギヤケースとピンが上を向いて、ロータリーカバーが図の向きに取り付けられていることを確認してください。

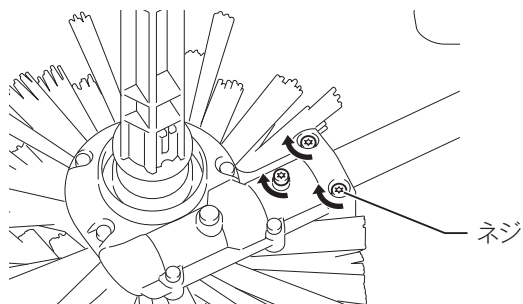


6. パイプを回して、パイプのネジ穴とギヤケースのネジ穴を合わせます。

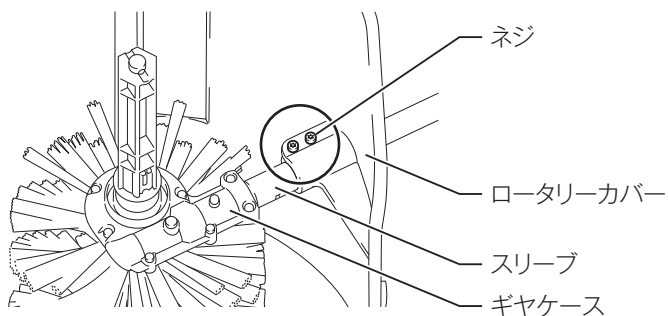


アタッチメントの組み立て方

7. ヘクサロピュラスパナでギヤケースのネジ3本を締めます。



8. ヘクサロピュラスパナでロータリーカバーのネジ2本を締めます。



注

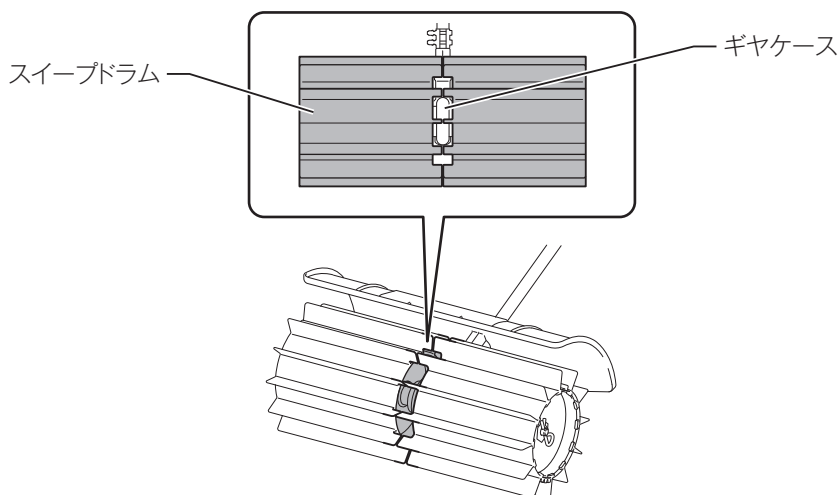
- ギヤケースとスリーブ、スリーブとロータリーカバーの間に隙間がないことを確認してください。

アタッチメントの組み立て方

9. ブラシユニットまたはスweepドラムユニットにブラシまたはスweepドラムを取り付けて、ブラシまたはスweepドラムにクリップを取り付けます。

注

- ブラシを取り付けるときは、「Makita」ロゴを外側に向けてください。
- スweepドラムを取り付けるときは、スweepドラムとギヤケースがかみ合うように、図の向きに取り付けてください。



アタッチメントの取り付け方

⚠ 警告

本アタッチメントの取り付け・取りはずしの際は、必ず製品のバッテリーを抜くか、またはエンジンを停止してください。

- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。

本アタッチメントの取り付け・取りはずしの際は、必ず手袋を着用してください。

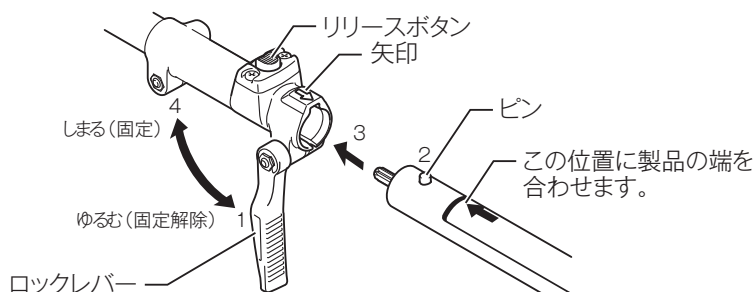
- ・ けがの恐れがあります。

取り付け方

1. ロックレバーが固定解除の状態になっていることを確認します。
2. 本アタッチメントのパイプのピンを取り付け先の製品の矢印マークに合わせます。
3. パイプを取り付け先の製品の奥まで挿し込みます。奥まで挿し込むとリリースボタンが上がります。
4. ロックレバーを矢印（4）の方向に動かし、しっかり固定します。
 - ・ 取りはずすときはロックレバーをゆるめ、リリースボタンを押して、パイプを抜いてください。

⚠ 注意

パイプが挿入されていない状態でロックレバーを閉めないでください。破損の原因になります。また、リリースボタンが上がっていない状態でロックレバーを閉めないでください。



取りはずし方

- ・ 取り付け方の逆の手順で取りはずします。

使い方

⚠ 警告

本アタッチメントをエンジン式製品に取り付けている場合に、無負荷でブラシまたはスweepドラムが回転するときは、ブラシまたはスweepドラムが回転しないようにアイドルリングの調整をしてください。

- ・ ブラシまたはスweepドラムが回ったままではけがの原因になります。

ご使用になる製品の取扱説明書の注意事項をお守りください。

⚠ 注意

作業を開始する前に、作業場所から石などの硬い物を取り除いてください。

- ・ ブラシやスweepドラムが破損する原因になります。

- ・ 清掃する床や地面が乾いている場合は、水をまくことで、ほこりの発生を抑えることができます。
- ・ パワーブラシアタッチメントまたはパワースweepアタッチメントを浅い角度で保持して、通常の歩く速度で押します。



⚠ 警告

保守・点検を行う際は、必ず製品のバッテリーを抜くか、またはエンジンを停止してください。

- ・ 事故の原因になります。

保守・点検を行う際には必ず手袋を着用してください。

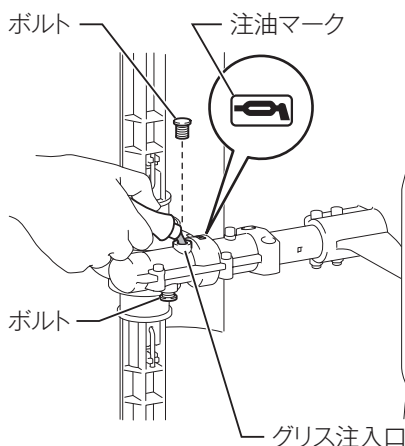
- ・ 手袋を着用しないとけがの原因になります。

・ ギヤケース

25 時間使用毎にギヤケースのグリス注入口からグリスを 30ml 補給してください。

(マキタグリス SG No.0)

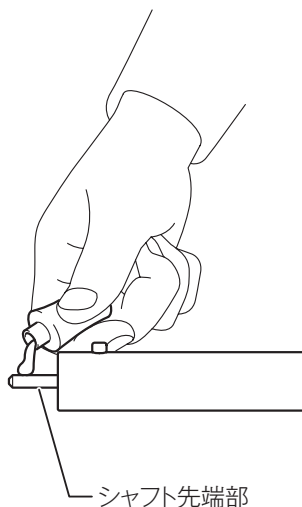
1. ブラシまたはスweepドラムを取りはずします。
 - ・ 取りはずし方は、「ブラシまたはスweepドラムの交換方法」(P.16) を参照してください。
2. 注油マークの横のボルトを付属のヘキサロピュラスパナではずします。
3. 反対側のボルトをゆるめてギヤケースから空気を抜きます。
4. 注入口からグリスを注油します。
5. ボルト 2 本を締めます。



・ シャフト

25 時間使用毎にシャフト先端部にグリスを補給してください。

(マキタグリス SG No.0)

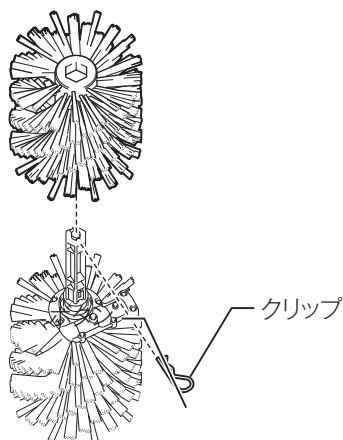


保守・点検について

- ブラシ、スweepドラム、ロータリーカバー
ブラシ、スweepドラム、ロータリーカバーに摩耗や変形、破損（ヒビ割れ等）がみられるときは交換してください。（作業前点検）
- ボルト、ナット
すべてのボルト、ナットにゆるみがないか点検してください。ゆるんでいる場合はしっかりと締め直してください。（作業前点検）

ブラシまたはスweepドラムの交換方法

1. ブラシまたはスweepドラムからクリップを取りはずして、ブラシまたはスweepドラムを取りはずします。

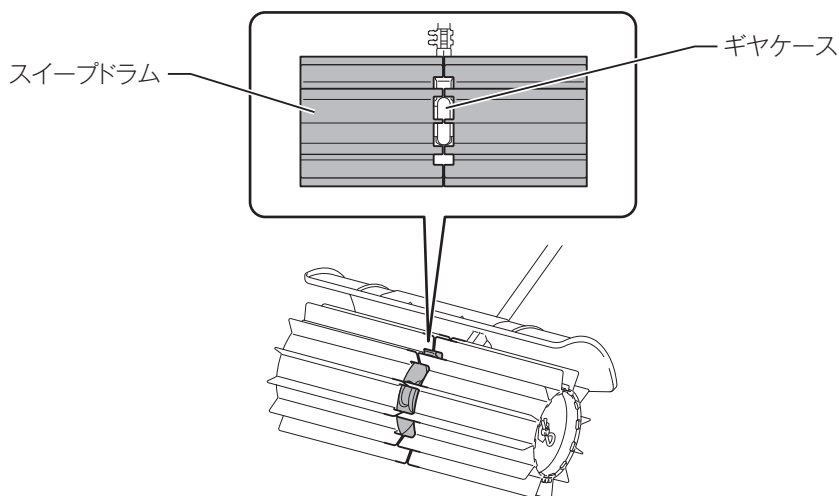


保守・点検について

2. ブラシまたはスweepドラムを取り付けて、クリップを取り付けます。

注

- ・ ブラシを取り付けるときは、「Makita」ロゴを外側に向けてください。
- ・ sweepドラムを取り付けるときは、sweepドラムとギヤケースがかみ合うように、図の向きに取り付けてください。



保守・点検について

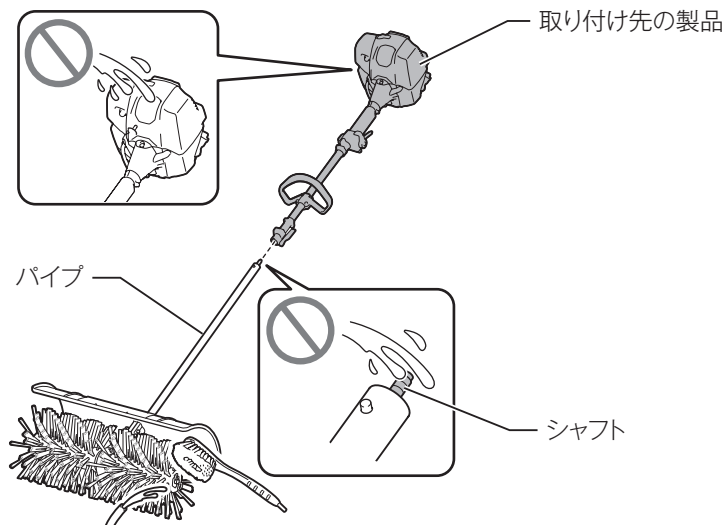
アタッチメントの清掃

- ・ 本アタッチメントは水洗いできます。ナイロンブラシ等で泥などを洗い落としてください。

⚠ 注意

水洗いするときは、パイプ先端のシャフトおよび本アタッチメントを取り付ける製品には水をかけないでください。

- ・ 故障の原因になります。

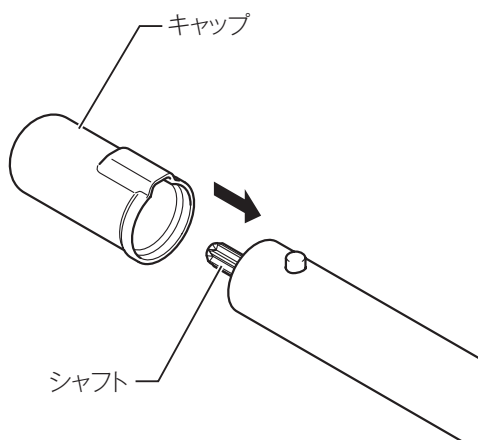


- ・ ブラシまたはスweepドラムを取りはずして清掃することができます。取りはずし方は「ブラシまたはスweepドラムの交換方法」(P.16)を参照してください。

保守・点検について

保管

- ・ 保管する際はシャフトの先端にキャップをかぶせてください。



保守・点検について

故障かな？と思ったら

- ・ 修理を依頼される前にまずご自身で点検を行い、その上でなお異常があるときは、お買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所に修理をお申し付けください。
- 取扱説明書に記載されている部品以外は分解しないでください。

不具合の状態	原因	対応
エンジンまたはモーターが始動しない。	—	本アタッチメントを取り付ける製品の取扱説明書を参照してください。
エンジンまたはモーターが始動後すぐに停止する。	—	本アタッチメントを取り付ける製品の取扱説明書を参照してください。
エンジンまたはモーターの速度が上がらない。	—	本アタッチメントを取り付ける製品の取扱説明書を参照してください。
ブラシまたはスィープドラムが回転しない。 ↓ すぐに本機を停止する。	本アタッチメントと取り付け先の製品が正しく接続されていない。	本アタッチメントと取り付け先の製品を正しく接続してください。
	ブラシまたはスィープドラムに異物が引っかかっている。	異物を取り除いてください。
	駆動系の異常	点検整備をお申し付けください。
本機が異常に振動する。 ↓ すぐに本機を停止する。	ブラシまたはスィープドラムが変形または破損している。	ブラシまたはスィープドラムを交換してください。
	ブラシまたはスィープドラムの取り付けがゆるい。	ブラシまたはスィープドラムをしっかりと取り付けてください。
	ブラシまたはスィープドラムが適切に取り付けられていない。	正しい方法で取り付けてください。
	駆動系の異常	点検整備をお申し付けください。

保守・点検について

不具合の状態	原因	対応
ブラシまたはス イープドラムが止 まらない。 ↓ 電動：バッテリーを 抜いて止める。 エンジン：エンジ ンをアイドリング にして、チョーク レバーを始動ポジ ションに動かして 止める。	電気系の異常	点検整備をお申し付けくだ さい。

881D16A6
IWT

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711（代表）